

世界リレーの経験をオリンピックに

入社2年目の坂井選手。自己ベストは19年シーズンにマークした10秒12。日本選手権エントリランキングでも7番目と上位が狙える。3月に宮崎県で開催された「ワールドリレートライアル」で優勝し、5月にポランドで開催された「シレジア世界リレー」の4×100mリレー日本代表に初選出。若手主体のチームで1走を務め、3位入賞に貢献。世界リレーの経験を糧に日本選手権で好記録に期待です。



100m 坂井 隆一郎
エントリータイム 10秒12

生年月日：1998年03月14日生(23歳)
出身校：大阪高-関西大
シレジア2021世界リレー-4×100mリレー日本代表

●坂井選手からのコメント

いつも大阪ガス陸上競技部を応援いただきありがとうございます。今年の100mは過去最高レベルの試合になると思います。決勝の舞台でしっかりと自分の走りをして10秒05を切り3位以内に入ってオリンピックを決められるように頑張ります。ご声援よろしく願います。

スタートダッシュから上位進出

入社4年目の川上選手。60m室内日本記録保持者。今シーズンは、初戦から調子が上がりず本意なレースを続けていた。課題改善を図り、徐々に本来の姿を取り戻し、5月に開催された「水戸招待陸上」で3位入賞、6月には追風参考ながら10秒33とレースを重ねる毎に記録を向上させてきた。



100m 川上 拓也
エントリータイム 10秒22

生年月日：1995年06月08日生(26歳)
出身校：東海大浦安高-中央大
60m室内日本記録保持者

●川上選手からのコメント

いつも陸上競技部へのご声援ありがとうございます。今シーズンは、調子が上がらずもどかしい日々が続きましたが、目標を忘れることなく陸上に取り組み調子はかなり上げられてきたと思います。オリンピック選考の日本選手権という舞台で今まで応援いただいた方々に恩返しとなる良い報告が出来るよう結果を残したいと思えます。

大阪ガス陸上競技部 第105回日本陸上競技選手権大会出場4選手紹介

自己記録更新で決勝の舞台に！

入社4年目の岩崎選手。毎年自己記録を更新する活躍で、日本選手権は昨年に続き2度目のチャレンジ。昨年の出場時には大舞台で積極的なレースにチャレンジするもあと一歩のところまで惜しくも予選敗退。この1年で積み重ねた経験と、トレーニングで付けた力を発揮し、予選突破はもちろん、決勝の舞台で最大限のパフォーマンスを発揮する伸び盛りの岩崎選手に期待です。



1500m 岩崎 祐也
エントリータイム 3分44秒33

生年月日：1995年04月08日生(26歳)
出身校：観音寺第一高-立命館大
第64回全日本実業団対抗駅伝 6区区間9位

●岩崎選手からのコメント

いつも大阪ガス陸上競技部を応援いただきありがとうございます。今シーズンは、15000m・5000mで自己ベストを更新し充実したシーズンを過ごしています。先日の関西実業団選手権でも1500mで準優勝するなど好調をキープしています。日本選手権では、予選を突破し、8位入賞を目標に頑張ります。ご声援よろしく願います。

新たなフォームで日本一に

入社2年目の河内選手。昨年は本意なシーズンを通じたが、高みを目指し、フォーム改造に着手。試行錯誤を繰り返しながらも、5月の静岡国際陸上で自己ベストに迫る46秒10で優勝！日本選手権で優勝、オリンピック代表獲得に向け、ランキング上位選手、世界リレー銀メダル獲得メンバーと競う。新たなスタイルで挑む河内選手。好記録のレースに期待です。



400m 河内 光起
エントリータイム 46秒10

生年月日：1997年6月2日生(24歳)
出身校：八幡工高-近畿大
2019ドーハ世界選手権日本代表

●河内選手からのコメント

いつも陸上競技部へのご声援ありがとうございます。今年の日本選手権はオリンピックの選考も兼ねており、非常に重要な大会となります。8月にオリンピックが開催される国立競技場の舞台に立てるよう代表権を勝ち取りに行きます。ご声援よろしく願います。